

半田市の

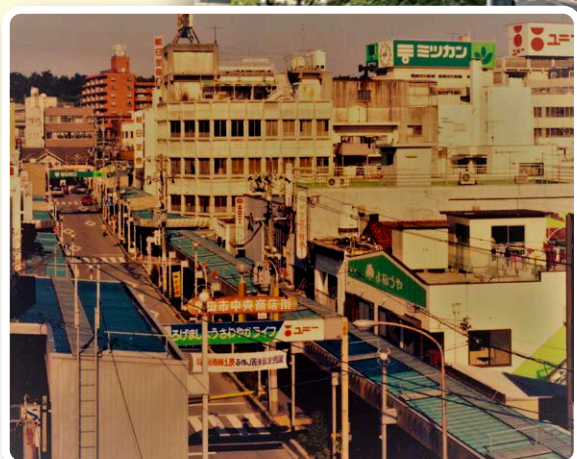
今

昔



中心市街地の今昔  
(名鉄知多半田駅前)

半田市創造・連携・  
実践センター  
コココリン



HandaCity

# はんだ市議会 だより

令和7年11月1日発行

お知らせ!!

- ◆市政への一般質問 P2~4
- ◆議案の審議結果 P4~5
- ◆決算認定議案の審査 P6~8
- ◆特別委員会の調査テーマ P9
- ◆事業評価 P10
- ◆議員勉強会 P11



市議会だより



# 市政を問う

## 一般質問



市政への一般質問  
(質問議員が執筆しています)

議案の審議結果

決算認定議案の審査

特別委員会の  
調査テーマ

事業評価

議員勉強会

9月定例会では、7人の議員が9月2日(3人)と3日(4人)に一般質問を行いました。各議員の質問と市長を始めとする市当局の答弁(要旨)は次のとおりです。

※掲載順序は質問順です。

\*質問、答弁の詳細は11月25日頃から半田図書館・亀崎図書館等に配置された会議録でご覧いただけます。また、市議会ホームページにも掲載します。

\*その他、議員ごとにYouTubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。



会議録へ

リーフレットについては、救命処置が迅速に行えるよう、AEDケースに配備するほか、市のホームページに「女性に配慮したAEDの使い方」についても掲載し、

**問** AEDケースの中に女性に配慮したAEDの使用に関するリーフレットと素肌を覆うための三角巾を備えておく必要があると考えますが市の見解を伺います。

半田消防署の一般市民を対象とした講習内容には、「女性に倒れた場合のAEDの使い方」は含まれていません。

**問** 女性が倒れた場合を想定したAEDの使い方の訓練は行われていますか。

女性に配慮したAEDの活用

坂井美穂  
(公明党)



さくによろ  
搾乳できます



公共施設の赤ちゃんの駅には、安心して搾乳できる環境が整い次第、搾乳できます」のピクトグラムを掲示していきます。また、民間施設に対しても安心して搾乳できる環境づくりをお願いしていきます。

**問** 赤ちゃんの駅に「搾乳できます」のピクトグラム(図記号)を掲示し、安心して搾乳できる環境を整える必要があると考えますが市の見解を伺います。

誰もが安心して搾乳  
できる環境づくり

広く周知していきます。また、三角巾は患部の止血や固定などの応急手当にも有効であるため、市が設置するAEDケースには常備していきます。

現時点でエアコン設置に補助する考えはありません。今後、交付金等が活用できる状況になった場合は、適切に判断し、対応していきます。

**問** 住民税非課税世帯へ補助を実現すべきと考えますが、財源等をどうお考えですか。

名古屋市と清須市が65歳以上を対象に新たに設置する人へ助成していることを把握していますが詳しい分析は行っていないです。

**問** 先進地で実施されているエアコン設置支援について調査・分析を行っていますか。

住民税非課税世帯へのエアコン設置の公的補助

麻生七海  
(公明党)



半田市には低価格の公営住宅があることに加え、自立に取組むひとり親世帯等には、月額上限7万円を12か月間貸付ける制度があります。現時点においてこの制度を導入する考えはありませんが、調査・研究は行っています。

**問** 市場価格よりも低い家賃や価格で利用できるアフターダブル住宅事業を民間と連携し導入すべきと考えますが市の見解を伺います。

所得のみで計算すると約82%になりますが、所得に児童扶養手当を加えると約28%になります。

**問** ひとり親世帯で住居費負担が所得の3割を超える割合はどのくらいありますか。

ひとり親世帯への住居支援について



伊藤正興  
チャレンジはんだ



広告付き避難所看板  
の設置状況

問 どのような方法で  
広告を募っていますか。

「広告付き避難所看板の  
設置に関する協定」により  
広告事業主が広告を募るこ  
とになっています。

問 過去5年間で新たな  
設置はありましたか。

新規の設置はありません。



小学生の登下校時に  
おける熱中症対策

問 これまで登下校時に  
熱中症を発症した児童  
はいいますか。

過去3年間に於いて登下  
校時に熱中症により緊急搬  
送された児童はいません。  
今年度は、登校中の体調悪  
化を訴える児童を保健室で  
休ませた事例が5月に2件、  
6月に2件ありました。

問 これまで保護者から  
登下校時の熱中症対策  
について要望等がありま  
したか。

市や学校に対して冷却  
グッズを冷やす冷凍庫を設  
置することなどの要望や問  
い合わせがありました。

問 児童の命を守るため、  
登下校時の熱中症対策の  
強化が必要と考えますが  
市の見解を伺います。

今後も他の自治体の取組  
みなどについて情報収集を  
行い、先進的な事例につい  
ては、その効果や問題点な  
どを検証しながら幅広く熱  
中症対策の強化に取組んで  
いく必要があると考えてい  
ます。



山田清一  
公明党



データに基づく市政

問 エビデンスとは、「根  
拠となる客観的なデー  
タ」のことですが、これを  
根拠に、政策の立案を行  
うEBPMの意義と必要  
性をどのように認識して  
いますか。

限られた財源の中で効果  
的に政策を進めていくため  
に客観的なデータに基づき  
政策形成は必要であり、「E  
BPM」は重要なものと捉え  
ています。

問 庁内での統計データ  
の共有・連携の現状と課  
題について伺います。

市民アンケート、施設利  
用状況などのデータは各課  
等が個別に保有しており、  
必要に応じ照会していま  
す。全庁的な仕組みやツ  
ールが整っておらず、データ共  
有の必要性が十分に浸透し

ていないことが課題です。

問 EBPMを活用した市  
民への政策説明や情報発  
信について伺います。

予算や決算説明資料で  
は、データを図表化して周  
知しています。今後は計画  
や政策等についても、市民  
に分かりやすく示すよう各  
課等に徹底します。

問 EBPMを政策決定  
に定着させるための中  
長期ビジョンについて伺  
います。

3か年実施計画や主要事  
業評価の策定要領等にEB  
PMに関する記述を加え、  
研修や環境整備等により、  
EBPMに対する職員の理  
解度の向上と専門性の確保  
に努めます。

### EBPMの3つの意義

1. 効率性の向上
2. 公平性の確保
3. 説明責任の強化



有留麻由  
(無所属)



訪問介護・看護への  
支援を求める

問 介護報酬引き下げ後  
の半田市内における介  
護事業所への影響はどの  
ようですか。

現時点では、大きな影響  
は生じていません。今後も  
状況の把握に努めます。

問 事業所の経営状況を  
アンケート等で把握する  
べきではありませんか。

調査はしていませんが、  
現場に出向いたり、会議  
の場で確認したりしてい  
るため、アンケート等の  
予定はありません。

問 介護職・看護職の人手  
不足が深刻化する中、ど  
のような対策をしてい  
ますか。

介護職の魅力をPRす  
るとともに、ハローワー

クと連携し、雇用の安定を  
支援しています。

問 市独自で事業所への  
経済的支援をするべき  
ではありませんか。

独自の支援は考えていま  
せんが、事業所に国の加算  
制度や県の補助金制度等を  
周知していきます。

ひとり暮らしの高齢  
者への支援体制を求  
める

問 ひとりで判断しづら  
くなった高齢者の相談体  
制はどのようなですか。

2か所の地域包括支援セ  
ンターが相談を受けていま  
す。

問 相談は個人により  
様々です。市独自のサ  
ポート体制が必要では  
ありませんか。

既にある相談窓口の周知  
を強化していきます。



市政への一般質問  
(質問議員が執筆しています)

議案の審議結果

決算認定議案の審査

特別委員会の  
調査テーマ

事業評価

議員勉強会





鈴木幸彦  
(創造みらい半田)



知恵を絞って新たな  
財源確保を

問 現在の半田市の財政  
状況をどのように認識  
していますか。

余裕があるとは言え  
ませんが、健全な状況  
を維持していると認  
識しています。

問 公共施設の更新、鉄  
道高架化などの大型  
事業が続く、加えて  
物価、人件費の高騰、  
知多半島総合医療機  
構への負担金増など、  
経費の増加に危機感  
はありますか。

勿論危機感がありま  
す。

問 国からの地方交付  
税を受けられない不  
交付団体になりました  
が、税収等の既存財  
源だけでは市民が満  
足する行政運営は  
厳しくありませんか。

その通りです。公用車  
への広告の募集やふる  
さと納税による寄附金  
の確保などに努めてい  
ます。

問 『瀧上工業雁宿ホ  
ール』や『半田びよ  
ログスポートパーク』  
のように地元企業と  
の協力で市の施設に  
名前を付けるネーミ  
ングライセンスをも  
つと幅広く公募し、  
財源を確保すべきと  
考えますがいかが  
ですか。

適切な施設を検討し、  
公募に力を入れます。

問 病院移転後、利用  
者が大きく減少した  
立体駐車場を職員に  
有償で貸し出すなど  
「稼ぐ」というチャ  
レンジをしますか。

今のところそのような  
チャレンジは考えてい  
ません。



一般質問に関することは、原稿の提出期限を含め市議会で定めたルールに基づき掲載  
を行っています。今回、竹内功治議員については、指定の期日までに原稿の提出がなかつたた  
め、市議会として掲載しないこととしました。質問内容についてはホームページ、YouTube  
(記載のQRコードから)でご確認ください。



## 審 議 結 果 令和7年第6回定例会(9月2日～10月2日)

### ■全会一致の案件

| 議 案<br>番号等  | 議 案 名<br>( )内は議案の補足説明です。                                                                                                                               |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 60          | 令和7年度半田市一般会計補正予算第3号<br>総 務：(定額減税の給付対象者が増加し事業費の不足に対応するものなど)<br>文教厚生：(民間保育所の保育業務のICT化を推進するためのシステム導入を補助するものなど)<br>建設産業：(市営住宅水道メーター取替事業でスマートメーターを購入するものなど) |
| 62          | 令和7年度半田市介護保険事業特別会計補正予算第1号<br>(令和6年度の事業費の確定により超過交付となった国・県等の負担金を返還するものなど)                                                                                |
| 64          | 令和7年度半田市水道事業会計補正予算第1号<br>(私設スマートメーターの個数変更と市営住宅のスマートメーターへの国庫補助の決定によるもの)                                                                                 |
| 65          | 半田市議会議員及び半田市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例等の一部改正について<br>(選挙運動用のポスター・ビラの作成単価を引き上げるもの)                                                                    |
| 67          | 半田市手数料条例の一部改正について<br>(「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」の改定に伴い条例の一部を改正するもの)                                                                                       |
| 68          | 半田市国民健康保険税条例の一部改正について<br>(「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」の施行に伴い、国が定める帳票に変更となるため条例改正するもの)                                                                      |
| 69          | 半田市水道事業給水条例等の一部改正について<br>(災害その他非常の場合に市外の指定業者が工事することを可能とするため条例改正するもの)                                                                                   |
| 70          | 令和6年度半田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について<br>(未処分利益剰余金を自己資本金へ組入れ等するもの)                                                                                             |
| 71          | 令和6年度半田市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について<br>(未処分利益剰余金を自己資本金へ組入れ等するもの)                                                                                            |
| 72          | 半田市公平委員会の委員の選任について<br>(令和7年11月24日をもって任期満了となるため、細井靖浩氏を新たに選任するもの)                                                                                        |
| 73          | 半田市教育委員会の委員の任命について<br>(令和7年9月30日をもって任期満了となるため、正村日登美氏を引き続き任命するもの)                                                                                       |
| 認定4         | 令和6年度半田市下水道事業会計決算の認定について                                                                                                                               |
| 意見書案<br>第1号 | 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について                                                                                                        |

■その他の案件

| 議案番号等 | 議案名                                    |
|-------|----------------------------------------|
| 報告21  | 専決処分の報告について(道路管理に起因する事故の和解及び損害賠償の額の決定) |
| 報告22  | 令和6年度半田市決算に係る健全化判断比率について               |
| 報告23  | 令和6年度半田市公営企業決算に係る資金不足比率について            |
| 報告24  | 令和6年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計継続費の精算報告について   |
| 報告25  | 令和6年度半田市下水道事業会計継続費の精算報告について            |
| 報告26  | 知多南部卸売市場株式会社の経営状況について                  |
| 報告27  | 専決処分の報告について(工事請負契約の変更)                 |

■賛否の分かれた案件

| 議案番号等 | 議案名<br>( )内は議案の補足説明です。                                                                                          | 創造みらい半田 |      |      |      |      |     |      |      |      |     | 公明党  |      |      | つなぐ未来 | みらいはんだ | 無所属  |      | 議決結果 |      |      |      |      |      |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|-------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|       |                                                                                                                 | 石川英之    | 山本裕介 | 芳金秀展 | 鈴木英華 | 田中嵩久 | 澤田勝 | 鈴木幸彦 | 榊原瑞輝 | 竹内功治 | 沢田清 | 岩田玲子 | 渡邊昭司 | 山田清一 | 坂井美穂  | 麻生七海   | 中村和也 | 小出義一 |      | 伊藤正興 | 國弘秀之 | 有留麻由 | 新美保博 | 加藤美幸 |
| 61    | 令和7年度半田市国民健康保険事業特別会計補正予算第1号<br>(令和8年度から子ども子育て支援金の徴収が開始されることに伴いシステム改修するもの)                                       | 議長      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | 可決   |
| 63    | 令和7年度半田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号<br>(令和8年度から子ども子育て支援金の徴収が開始されることに伴いシステム改修するもの)                                      | 議長      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | 可決   |
| 66    | 半田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について<br>(情報システムの標準化に伴い住登外者の個人番号を管理・登録するもの) | 議長      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ●    | ○    | 可決   |
| 認定1   | 令和6年度半田市一般会計等歳入歳出決算の認定について                                                                                      | 議長      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | 認定   |
| 認定2   | 令和6年度半田市立半田病院事業会計決算の認定について                                                                                      | 議長      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | 認定   |
| 認定3   | 令和6年度半田市水道事業会計決算の認定について                                                                                         | 議長      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | 認定   |

※1：議長は採決に加わらない。 2：○は賛成の議員、●は反対の議員

令和6年度は国民健康保険料や介護保険料、後期高齢者医療保険料の値上げ、水道料金の口座振替の割引廃止など市民の負担増が重なりました。マイナンバーカード交付事業、数少ない大企業、石塚工業団地の企業立地に予算を支出するのではなく、市民の暮らしや福祉、教育、中小企業の応援に使うべきです。病院の独法化を含む3件の認定に反対です。

有留麻由議員

認定第1号、2号、3号に反対

決算認定に係る反対討論

61号・63号は、令和8年度から国民健康保険と後期高齢者医療の被保険者から子ども・子育て支援金を徴収するためのシステムを改修する補正予算です。保険料は年々上昇しており、更なる負担は反対です。66号は住登外者の情報を一元管理化し、市役所の複数の業務システム間で利用するものです。特定個人情報漏洩の恐れがあり反対です。

有留麻由議員

議案第61号、63号、66号に反対

反対討論

# 決算認定議案の審査

9月の定例会では、前年度の予算が適正に執行されたか、その事業内容を総務・文教厚生・建設産業の3つの常任委員会でチェックを行います。  
令和6年度の事業について、その審査内容の一部をお知らせします。

## 情報公開・個人情報保護 事務

**問** 個人情報の漏えいが7件発生しましたが、市民にはどのように説明し、再発防止策としてどのような取組みを行いましたか。

**答** 情報が漏えいした方へは事実と対応策を速やかに、かつ丁寧に説明し、不安解消に努めました。また、担当課長と総務課で再発防止策を協議し、実施状況の確認を行いました。発生した事案については、各課等と情報共有し、同様の事案が発生しないよう業務の改善を図っています。



## 公共施設整備基金

**問** 公共施設整備基金を9億7千万円取り崩し、基金残高が30億円から21億円に減少しましたが、今後、どのように財源を確保していきますか。

**答** 財政調整基金が令和7年度末に目標額の70億円に達する見込みのため、今後は公共施設整備基金への積立を行っていく予定です。

## 財産管理

**問** 市が所有している土地（行政財産）を売却する場合の判断基準はどのようになっていますか。

**答** 中心市街地や公共施設に隣接している土地は売却しませんが、市が活用する見込みがない土地は、固定資産税の増加や定住者の増加につながるため売却していきます。



## 固定資産税等賦課事務

**問** 固定資産台帳の確認や実地調査を行うことで、申告内容を精査した結果は、どのようなでしたか。

**答** 未申告の償却資産を発見し、新たに500万円程度の課税につなげることができました。

## 半田市モーターボート競走事業特別会計

**問** 例年と比較し、モーターボート事業から一般会計に繰り入れた金額が大きくなったのはなぜですか。

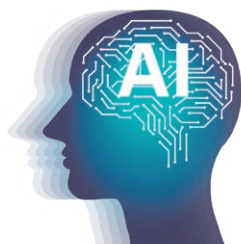
**答** 常滑市モーターボート競走事業では、収益を建設改良積立金に積み立て、その残額を常滑市と半田市で基準に基づき分配してきましたが、積み立てがほぼ終わり、分配できる額が増加したためです。



## DX推進事業

**問** 生成AIを導入し実証実験を行いました。その費用対効果をどのように評価していますか。また、セキュリティ対策はどのように行いましたか。

**答** サービスの利用契約費39万6千円に対し、約550時間の業務の削減効果が得られたため、費用対効果は高かったと認識しています。また、セキュリティ対策としては、マイナンバーを含む個人情報を読み込まない機能を保有しているサービスを選定しました。





## 総務委員会

### 小学校区コミュニティ活動支援事業

**問** 自治区の負担軽減や担い手不足の解消に向けてどのような取組みを行いましたか。

**答** 自治区の現状を調査するアンケートや自治区間での情報共有を行いました。また、それを基に負担軽減に対する具体的な施策を区長が集まる区長連絡協議会で協議しました。



## 文教厚生委員会

### 地域スポーツ・文化芸術活動支援事業

**問** 部活動に代わる受入れ団体の整備状況はどのようなですか。

**答** 市内の受入れ団体は、令和7年4月1日時点で、52団体あり、これまで部活動として学校で活動していた種目に関しては、おおむね受入れできる体制ができています。

**問** 部活動改革後、それぞれの団体が大会に出場できるよう、どのような取組みを行いましたか。

**答** 半田祭と市民スポーツ大会については、中学生のすべての団体が出場できるよう大会要項の整備を行いました。それ以外の大会については、大会主催者が出場チームの要件を決めるため、結果として出場できない事例がありました。個別に相談に応じ、大会に出場できる方法を検討しました。

### 共に学ぶ教育環境推進事業

**問** 医療的ケアを必要とする児童生徒を介助する保護者の負担はどのような点で軽減されましたか。

**答** 看護師及び介助員の派遣により、保護者が介助する必要がなくなったため負担は軽減されたと考えています。

### 小学校水泳事業指導補助委託事業

**問** インストラクターの活用について、教職員や児童からどのような反応がありましたか。

**答** 教職員からは、児童を管理する人数が増えたため、事故防止につながっているという声や、専門的な指導が行われるため助かるという声を聞いています。また、児童については、教職員から水泳が上達し喜んでいて聞いています。

### 老人クラブ活動助成事業

**問** 助成金を申請する老人クラブが令和5年度と比較すると減少している理由は何かですか。

**答** 助成金の申請には、クラブの会員数が30名以上であることが必要となりますが、会員数が30名に満たないクラブが増えてきたためです。



### 市立高根保育園民営化事業

**問** 受入れ可能な子どもの定員が、民営化前から全体で83名減少していますが、今後の保育需要を見据えた受入れ体制はできていますか。

**答** 定員が減少したのは、3歳から5歳児の受入れであり、市内全体で受入れに余裕があるため、定員が減少しても支障がないと判断しています。一方、需要の高い0歳から2歳の低年齢児の受入れは拡大しており、ニーズを反映した受入れ体制になっています。



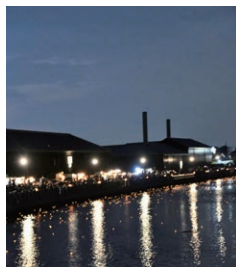
アイグラン保育園高根

## 建設産業委員会

### 半田運河活性化推進事業

**問** 日常的な賑わい創出につながるイベントなどについてどのように取組みましたか。

**答** 「半田運河キャナルナイト」などの短期イベントに加え、春には「鯉のぼり」、「萬三の白モッコウバラ祭」を始め、半六庭園での「夏の風鈴飾り」、「秋のランプ飾り」などの誘客スポットの設置に取り組みました。



キャナルナイト



夏の風鈴飾り

### 道路維持修繕事業

**問** 除草作業の予算や人員は十分でしたか。

**答** 緊急を要する箇所の除草は市の「すげやる隊」が行いましたが、毎年実施している道路や水路沿い、市民からの要望が多い箇所の除草は、業者への業務委託により現状の人員にて対応できており、予算の範囲内で行うことができました。

### 個人番号カード交付事業

**問** 全体として個人番号カードの普及は進んでいますか、未取得の方へはどのように対応しましたか。

**答** これまで5歳未満の取得率が低い傾向にありましたが、昨年12月から出生届と同時に個人番号カードの申請ができるようになったため、この案内を出生届の受付時に行うよう徹底しました。

### 中心市街地活性化事業

**問** 令和6年度の成果と課題をどのように考えていますか。

**答** 成果としては、中心市街地活性化協議会の設立や基本計画の策定、コココリンの設置などにより、活性化に向けた機運の醸成を図ることができたと考えています。一方、公民連携による担い手づくりや、エリア価値を上げることが今後の課題だと捉えています。



名鉄知多半田駅前

### JR半田駅前土地区画整理事業特別会計

**問** 1号公園の活用方法について、ワークショップの参加者からはどのような意見があり、それに対し、どのような検討をしましたか。

**答** 「居心地の良い公園」、「イベントや災害時の防災拠点など多用途に活用できる公園」など、今後の整備に参考となる多くの意見をいただきました。小さな公園であり、すべての意見を反映することは難しいですが、JR半田駅周辺の他の公共空間も活用し、できるだけ多くの意見を反映できるよう検討しています。

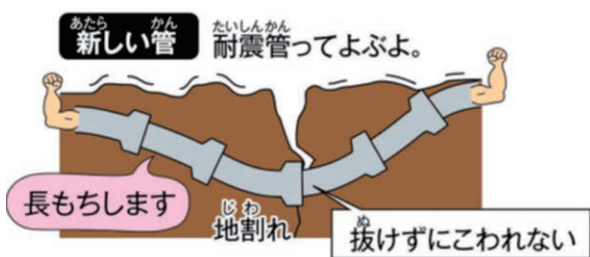


工事中の JR 半田駅

### 上水道事業会計

**問** 上水道管の耐震化率はどの程度ですか。

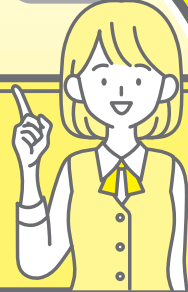
**答** 水を配水する本管である基幹管路が88・5%、それ以外の管は、23・4%です。また、基幹管路の耐震化率は令和5年度実績で県内1位となっています。





# 令和7年度 特別委員会の 年間調査テーマ

半田市議会では、市の課題解決に向けて特別委員会を立ち上げ、調査・研究を行い、市に提言をしています。今年度の調査テーマは以下のとおりです。



## 被災者支援体制の強化 特別委員会



委員長

平成28年の熊本地震では、在宅避難や車中泊などの「避難所外避難者」に対する支援の必要性が明らかになりました。また、令和6年度の能登半島地震では、多くの集落が孤立し、高齢者や障がい者などの「災害時要援護者」に支援が届きにくい事例が多発しました。そういった方を含めた被災者の安否確認、情報提供、見守りを行う仕組みは、半田市民にとって必要不可欠なものであると考え、調査テーマとしました。

大規模災害を経験した自治体や有識者から、被災者支援の仕組みをはじめ、被災者の自立生活再建が進むように専門家と連携して支援する「災害ケースマネジメント」についても調査します。半田市の現状の支援体制と照らし合わせながら、デジタル技術の活用も含めた被災者支援の体制強化を目指します。

## ボールパーク構想調査 特別委員会



委員長

近年、スケートボード、BMX、ブレイキンなどをはじめとする新たな競技が広まり、スポーツ観戦の楽しみ方も多様になっています。当委員会では、スポーツを通じて地域の魅力を高めるまちづくりを目指し、その一つの方法として、スポーツ観戦だけでなく、試合がない日でも買物やエンターテイメントが楽しめる「ボールパーク」と呼ばれる多機能な運動施設に着目し調査テーマとしました。

将来のまちを見据え、ボールパークの有効性とスポーツを活かしたまちづくりを推進するための新たな公民連携の可能性について、先進地の事例を参考に調査研究を進めていきます。

令和  
7年度

# 議会事業評価の 結果について



市民の皆さまからいただいた税金の有効活用に向けて

各常任委員会(総務委員会、文教厚生委員会、建設産業委員会)が選定した3つの事業について9月に事業評価を行い、その結果を10月に市長へ報告しました。今回の評価結果に対しては、今後、市から方針、対応等が示される予定です。事業評価に関する詳細な内容は、ホームページでご確認いただけます。

|         |       |                                                                                                                                              |
|---------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総務委員会   | 評価の対象 | <b>災害対策事業(防災安全課)</b><br>【事業の目的】自主防災組織の活性化や家庭の備えを高めていくための支援を行う。                                                                               |
|         | 選定の理由 | 災害時における防災資材は整ってきているが、市民の防災訓練への参加率や関心度が低い状況にあり、訓練内容等の見直しが必要と思われるため。                                                                           |
|         | 事業評価  | 問題あり(拡充する必要あり)                                                                                                                               |
|         | 主な提言  | 市民の防災意識を高めるため、防災に直接関係のないイベント等に防災体験を取り入れたり、防災資材を積極的に活用したりすること。また、優良な取組みについては、全市で情報共有すること。                                                     |
| 文教厚生委員会 | 評価の対象 | <b>音楽のあるまちづくり事業(生涯学習課)</b><br>【事業の目的】新たな音楽文化の創造や醸成を促し、ひとづくりやまちづくりにつなげていくとともに、心豊かな市民生活と活力ある地域社会の実現に寄与する。                                      |
|         | 選定の理由 | 市民における事業全体の認知度や満足度が目標を下回っており、事業の実施方法に改善の余地があると思われるため。                                                                                        |
|         | 事業評価  | 問題あり(合理化の必要あり)                                                                                                                               |
|         | 主な提言  | セントラル愛知交響楽団以外の事業者や参加者によるクラシック以外のジャンルを取り入れ、子どもや市民が参加しやすい体験型イベントを拡充するなど、幅広いジャンルを扱う取組みを進めること。                                                   |
| 建設産業委員会 | 評価の対象 | <b>市営住宅維持管理事業(建築課)</b><br>【事業の目的】市営住宅の維持補修を継続して実施することで、入居者に安心安全な住環境を整備する。                                                                    |
|         | 選定の理由 | 市営住宅は生活困窮者や低所得者のセーフティネットとして必要であるが、入居率等から管理する戸数の適正化を図る必要があると思われるため。                                                                           |
|         | 事業評価  | 概ね適正(現状を維持)                                                                                                                                  |
|         | 主な提言  | 入居率の低い住宅の入居者数を増やすため、募集する住宅の住環境を整えたり、学生入居や事務所としての活用など、目的外使用にもチャレンジしたりすること。また、市営住宅長寿命化計画に基づいた住宅の廃止を進めるため、入居状況に基づく入居者の移転による棟集約を進め計画的な維持管理を行うこと。 |



# 勉強会を行いました



## 1 テーマ

### “社会を明るくする運動”について

半田保護区保護司会と半田市議会が名古屋保護観察所の社会復帰対策官 熊田太輔氏を講師に招き開催した研修会に議員全員で参加しました。研修会への参加者は67人であり、改めて更生保護の大切さを学ぶことができました。



#### “社会を明るくする運動”とは

“社会を明るくする運動”

9月11日 市役所大会議室にて

昭和26年の戦後、間もないころから始まった全国的な運動で、今年で75回を迎えました。犯罪や非行の防止、犯罪や非行からの立ち直りについて理解を深め、地域で見守り、支援することで新たな被害者も加害者も生まない安全で安心な地域社会を築くことがこの運動の目的です。

#### 学びのポイント

全国において検挙人数は年々減少してきましたが、その約半分は再犯者であることが分かりました。安心で安全な地域社会を築いていくため、これからは再犯防止に向け、保護司、更生保護女性会、協力雇用主の方だけに頼るのではなく、地域住民も更生保護に対する知識を深め、協力していくことが必要であると感じました。

#### お知らせ

“社会を明るくする運動”の啓発活動として、11月7日(金)に保護司会、更生保護女性会の皆様と一緒に幼稚園、こども園、保育園を訪問させていただきます!

## 2 テーマ

### 「カラーユニバーサルデザイン」について

愛知県のカラーユニバーサルデザイン普及キャラバン隊(NPO 人にやさしい色づかいをすすめる会)の出前講座に応募し、議会広報誌編集委員会の委員を中心に議員と市職員で色による情報を正確に受け取れない人(色弱者)などへの配慮について学びました。



10月3日 市議会委員会室にて

#### 「カラーユニバーサルデザイン」とは

色弱者だけでなく、一般的な色覚の方を含めて、誰に対してもきちんと正しい情報が伝わるように、色の使い方などにあらかじめ配慮することです。

#### 学びのポイント

色の見え方が違う先天性の色覚異常とされる方(色弱者)は全国に320万人以上いて、特に男性は20人に1人の割合でいるとのことでした。スタッフとしてお越しいただいた強度の色覚異常である方からの「信号機の色識別すら困難」という説明には正直びっくりしました。市役所や議会が発行する印刷物も色弱の方には読みにくい所があったかもしれません。今後は配色や文字の大きさにも気を遣い、誰もが読みやすい紙面を作っていこうと強く思いました。

## 定例会のお知らせ

※会期中の日程はホームページでご確認ください。



議会本会議  
の予定へ



### ■12月定例会(会期12月9日から12月19日まで)

一般質問と補正予算などの議案審議を行います。

**本会議は議場で傍聴することができます。**

**本会議の様子はYouTubeでも配信しています。**



本会議映像  
(YouTube)

### 高校生との交流事業(HANDA若者議会)

『開かれた議会』に向けた取組みとして、令和5年度から市内の高校との交流会を行っています。本年度は半田農業高校(1月14日)と半田東高校(1月16日)の生徒との交流会を予定しています。交流の様子は、ホームページ、議会だよりでお知らせします。



過去の交流の  
様子はこちら

## 表紙について

今号は中心市街地である知多半田駅前の今昔を掲載しました。昭和世代の方には懐かしい風景ではないでしょうか。

当時は名鉄の駅前から国鉄(JR)の駅に向かう道路のアーケードに店舗が立ち並び、人の往来も多く、まちが活気に溢れていたと記憶しています。ユニー(西川屋)、いすず会館、映画館など、今でも当時の風景が浮かんできます。

この地域は知多半田駅前土地区画整理事業で「きれいなまち」になりましたが、多くの店舗が郊外に移転したこともあり、昔のような賑わいはなくなってしまいました。しかし、ここは半田の玄関口。半田市も地元商店街の皆様と一緒に、まちの活性化に取り組んでいます。その拠点として建てられたコココリンにも立ち寄る方が増えてきています。皆さんも一緒になって当時の賑わいを取り戻しましょう。

## あ と が き

ようやく秋の気配を感じられるようになってきました。温暖化の影響で短い秋ですが、この時期ならではの行楽や食べ物を十分満喫してください。

当委員会では親しみやすい誌面を目指し、写真の使い方や吹き出しの効果等、様々な工夫を凝らしています。そうした変化を感じていただけたら幸いです。

今後ともご期待の程よろしくお願いいたします。(麻生)

### 議会広報誌編集委員会

委員長 有留 麻由  
副委員長 鈴木 幸彦  
委員 山本 裕介／澤田 勝  
麻生 七海／竹内 功治

### 編集・発行 半田市議会

〒475-8666  
半田市東洋町2-1  
TEL 0569-84-0694  
FAX 0569-24-7185  
E-mail : giji@city.handa.lg.jp



半田市議会へ  
QRコードは特許登  
録商標です。